

霞ヶ浦を観光資源にするために



くろだ けんじ
 黒田 堅仁 議員

答弁 (村長) 全国で、霞ヶ浦をもう少し認知してもらい、霞ヶ浦がきれいになってもらうことが、観光の目玉になると思います。

質問 霞ヶ浦は、昔、泳げるほどきれいでした。泳げるようになれば観光客も増えると思います。霞ヶ浦をきれいにするために、村ではどのような取り組みを行っていますか。

今年の3月に、土浦市、稲敷市、阿見町と美浦村で「霞ヶ浦南岸モニターツアー」を実施したところ、外国人を含めた34名の方に参加いただき霞ヶ浦が魅力的だと言ってくれる方もありました。

答弁 (経済建設部長) 美浦村の公共下水道と農業集落排水の普及率は合わせて75・5%と、他自治体と比べて高い率となっています。高度処理型浄化槽の補助や、各家庭の食用残廃油回収、霞ヶ浦清掃大作戦等も実施しています。

2019年には、茨城国体のヨット競技が、霞ヶ浦で行われ、全国から存在が注目されますので、観光地としての霞ヶ浦をアピールしていければと考えています。

質問 今後の観光対策の目標についてお聞かせください。

質問 私たちが大人になったとき、霞ヶ浦が観光スポットとして活性化していることを願います。

美浦中学校と他校との交流について



おおぬま そ
 大沼 空知 議員

質問 美浦村が考える、これからの教育で大切なことは何でしょうか。

答弁 (教育次長) 現在、美浦特別支援学校、福島県大玉中学校、台湾の台北市立敦化中学校と交流しています。今後もコミュニケーション能力の養成も踏まえた交流を実施していきたいと考えています。

答弁 (教育長) 「美浦村教育振興基本計画」に基づき①

質問 教育がより豊かなものになると思う近隣の学校等との交流は考えていませんか。

②就学前教育の充実③家庭の教育力向上の三つを軸に取り組んでいきたいと考えています。

答弁 (村長) 身近な中学校との交流も、進められるような状況をつくっていければと考えています。

質問 私は、将来、コミュニケーション能力のある人間が活躍していくと思います。他の中学校との交流の場があれば、コミュニケーション能力が養われると思いますがどうお考えですか。

これからの課題として、教育委員会を中心に模索していきたいと考えています。

質問 これからコミュニケーション能力をしっかりと育み、社会に役立つ大人になりたいと思います。

質問 これからコミュニケーション能力をしっかりと育み、社会に役立つ大人になりたいと思います。